

2022年度第1四半期 決算概要

2022年8月4日

2022年度第1四半期決算概要

業績ハイライト	2
決算概要・経常利益(銀行合算)	3～4
貸出金(末残／個人・法人)、貸出金利回り・資金利益	5～7
預金(末残)	8
預り資産、法人役務	9～10
有価証券運用・政策保有株式	11～12
経費・OHR	13
信用コスト	14
金融再生法開示債権・延滞貸出金	15
株主還元・自己資本比率	16
2022年度業績予想	17
【参考】脱炭素への取り組み	18～19
計数編	21～25

- * 特に表示がないものについては「銀行(単体)合算」の計数をもとに作成しています。
- * 西暦で表示しています。



業績ハイライト

2022年度第1四半期決算

	2022年度1Q実績	前年同期比	通期業績予想に対する進捗率
コア業務純益(銀行合算) ^(※1)	226億円	+27億円	-
FG連結純利益 ^(※2)	153億円	△34億円	34.1%
信用コスト(銀行合算)	1億円	△4億円	1.6%

- 本業の収益力を示すコア業務純益(銀行合算)^(※1)は、前年同期比27億円の増益。コンサルティング機能強化による役務取引等利益の増加や有価証券利息配当金の増加、経費削減が寄与した。
- FG連結純利益^(※2)は、海外金利急騰を受けた外国債券売却による有価証券関係損益^(※3)の減少等により前年同期比34億円の減益となるが、通期業績予想に対する進捗率は34.1%と計画通り進展。
- 信用コストは、企業倒産等が落ち着いた状態が継続し1億円と低い水準。

(※1) 除く投信解約損益 (※2) 親会社株主に帰属する当期純利益 (※3) 国債等債券損益＋株式等関係損益＋投信解約損益

2022年度業績見通し(2022年5月13日公表)

	通期業績予想	前年比
FG連結純利益 ^(※2)	450億円	+20億円

決算概要

めぶきFG連結	(億円)		
	2022年度 1Q実績	前年同期比	通期業績予想に 対する進捗率
連結粗利益	376	△120	-
資金利益	413	+36	-
(うち預貸金利息差)	(261)	(△4)	-
役務取引等利益	109	+3	-
特定取引利益	7	△5	-
その他業務利益	△153	△154	-
営業経費	271	△11	-
与信関係費用(信用コスト)	6	△2	-
株式等関係損益	112	+57	-
経常利益	217	△49	33.4%
特別損益	1	+0	-
FG連結純利益(*1)	153	△34	34.1%

(*1) 親会社株主に帰属する四半期純利益

【FG連結純利益の内訳】

銀行単体合算・四半期純利益	147	△30
グループ会社 純利益合算	13	△3
めぶきリース	2	+0
めぶき証券	2	△3
めぶき信用保証	2	△2
めぶきカード	1	+2
銀行子会社	4	△0
FG連結調整(*2)	△7	△0

(*2) 有価証券連単簿価差に伴う調整額など

【銀行単体合算】	(億円)		
	2022年度 1Q実績	前年同期比	通期業績予想に 対する進捗率
業務粗利益	358	△117	-
資金利益	420	+36	-
(うち投信解約損益)①	(26)	(+23)	-
資金利益(除く投信解約損益)	393	+12	-
(うち預貸金利息差)	(259)	(△3)	-
(うち有価証券等収支)	(134)	(+16)	-
役務取引等利益	92	+1	-
その他業務利益他	△153	△155	-
(うち国債等債券損益)②	△159	△156	-
経費	264	△12	-
実質業務純益	94	△104	-
コア業務純益	253	+51	-
コア業務純益(除く投信解約損益)	226	+27	-
一般貸倒引当金繰入額(a)	-	△0	-
業務純益	94	△104	-
臨時損益	112	+60	-
うち不良債権処理額(b)	1	△3	-
うち株式等関係損益③	112	+58	-
経常利益	207	△43	33.1%
特別損益	1	+0	-
四半期純利益	147	△30	34.2%
信用コスト (a)+(b)	1	△4	
有価証券関係損益①+②+③	△19	△74	

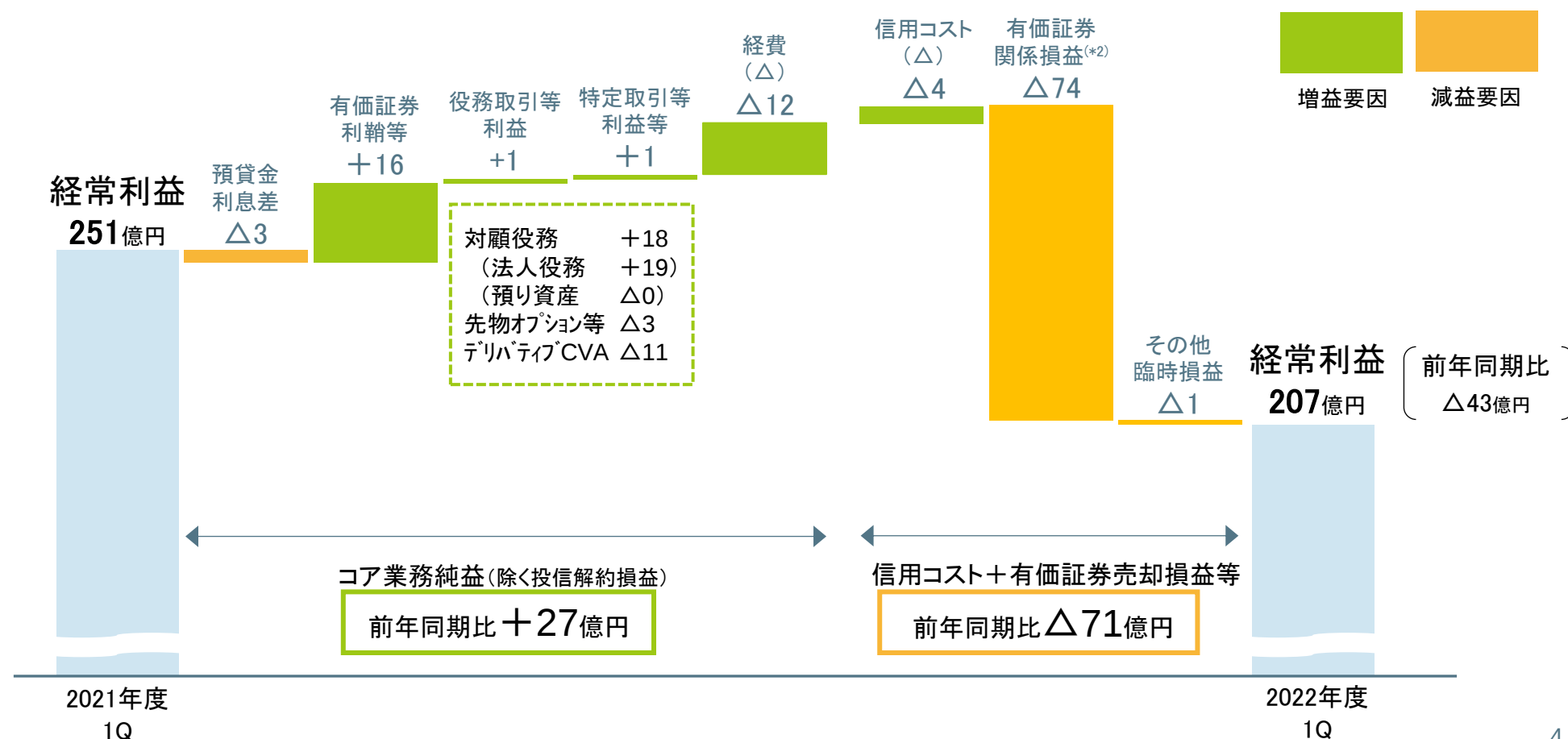
経常利益(銀行合算)の増減要因

コンサルティング機能強化による役務取引等利益の増加や有価証券利息配当金の増加、経費削減により、コア業務純益(*1)は前年同期比+27億円。ただし海外金利の急騰を受け外国債券の売却を進めたことから、有価証券関係損益(*2)が同△74億円となり、経常利益は同△43億円。

(* 1) 除く投信解約損益

(* 2) 投信解約損益+国債等債券損益+株式等関係損益

経常利益(銀行合算)の前年同期比(億円)

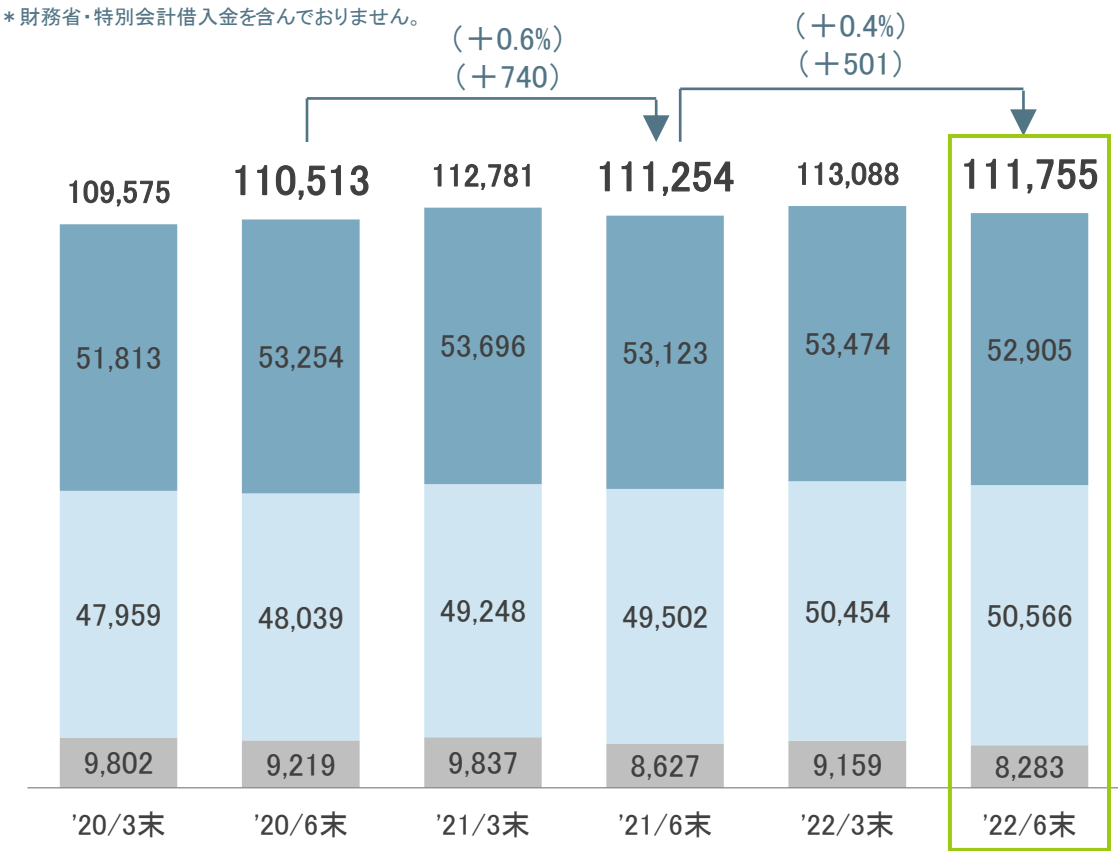


貸出金(1) 末残

貸出金末残は、前年同期比+501億円(年率+0.4%)。
個人貸出金は住宅ローン、無担保ローンを中心に、前年同期比+1,064億円(年率+2.1%)。
法人貸出金は、新型コロナ関連融資の一巡もあり、前年比△218億円(年率△0.4%)

貸出金末残・銀行合算(億円)

* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



(参考)「財務省・特別会計借入金」向け貸出金
('20/3末) 5,198億円
('20/6末) 5,002億円
('21/3末) 5,215億円
('21/6末) 5,909億円
('22/3末) 5,867億円
('22/6末) 6,279億円

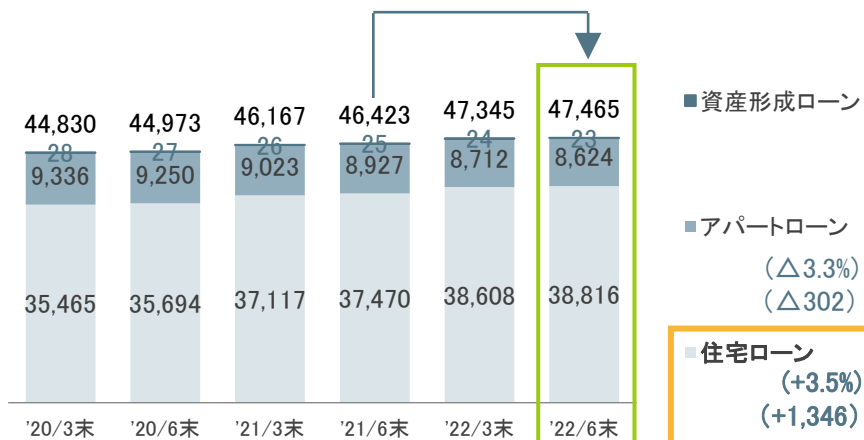
末残増減・前年同期比(億円)

	'20/6末	'21/6末	'22/6末
全体	+2,716	+740	+501
	+2.5%	+0.6%	+0.4%
法人	+2,423	△130	△218
	+4.7%	△0.2%	△0.4%
個人	+984	+1,462	+1,064
	+2.0%	+3.0%	+2.1%
公共	△691	△591	△344
	△6.9%	△6.4%	△3.9%

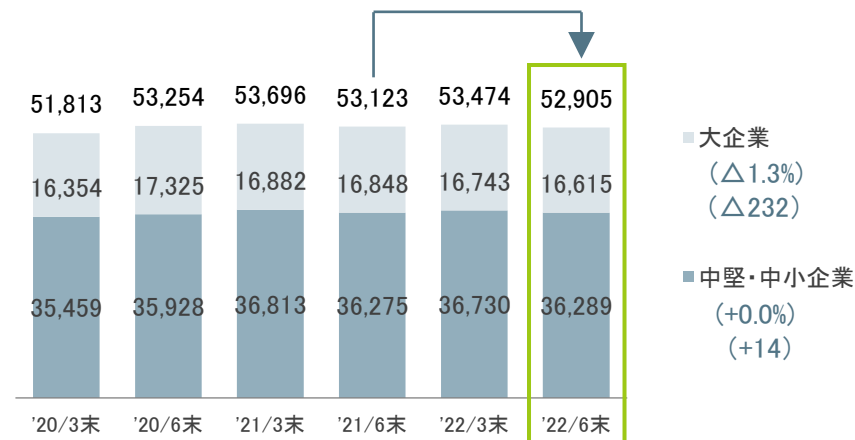
貸出金(2) 個人・法人貸出金

個人貸出金の増加は、住宅ローン(前年同期比+1,346億円)、マイカーローン(同+67億円)が牽引。
法人貸出金は、新型コロナ関連融資の一巡に伴い減少。

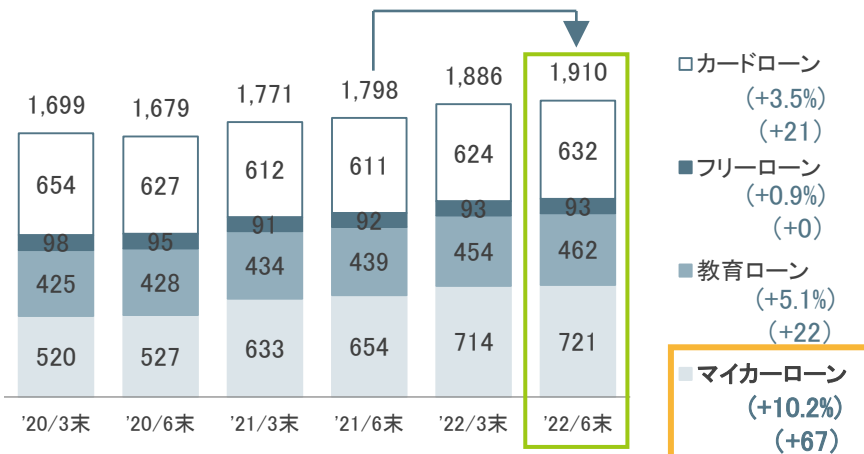
【個人】住宅関連ローン末残(億円)



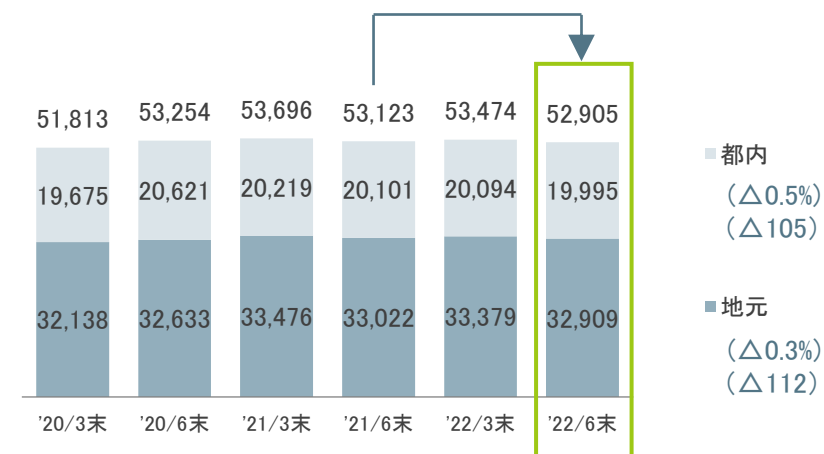
【法人】企業規模別末残(億円)



【個人】無担保ローン末残(億円)



【法人】地域別末残(億円)



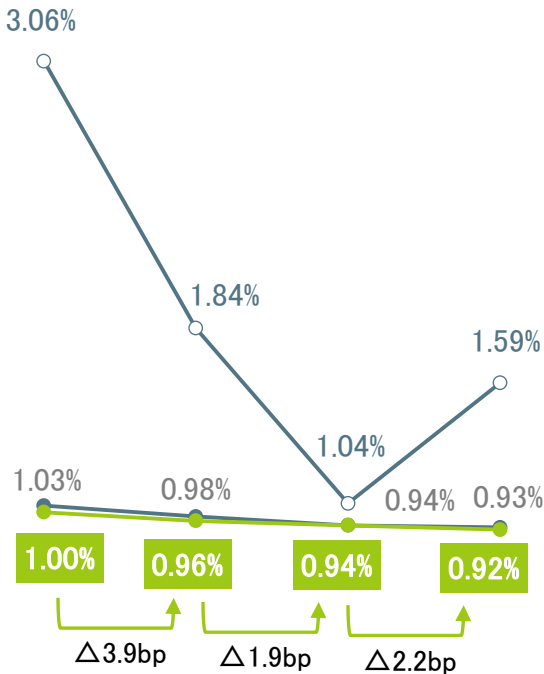
貸出金利回り・資金利益

預貸金利息差は、国内貸出金利回りの低下を主因に前年同期比△3億円。
有価証券等収支(除く投信解約損益)は、海外金利上昇により外貨調達コストは増加したものの、運用残高の積み増しや金利上昇等による利息配当金の増加が上回り、前年同期比＋16億円。

貸出金利回り・銀行合算

(国内＋国際)

* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



資金利益の増減要因・銀行合算(億円)

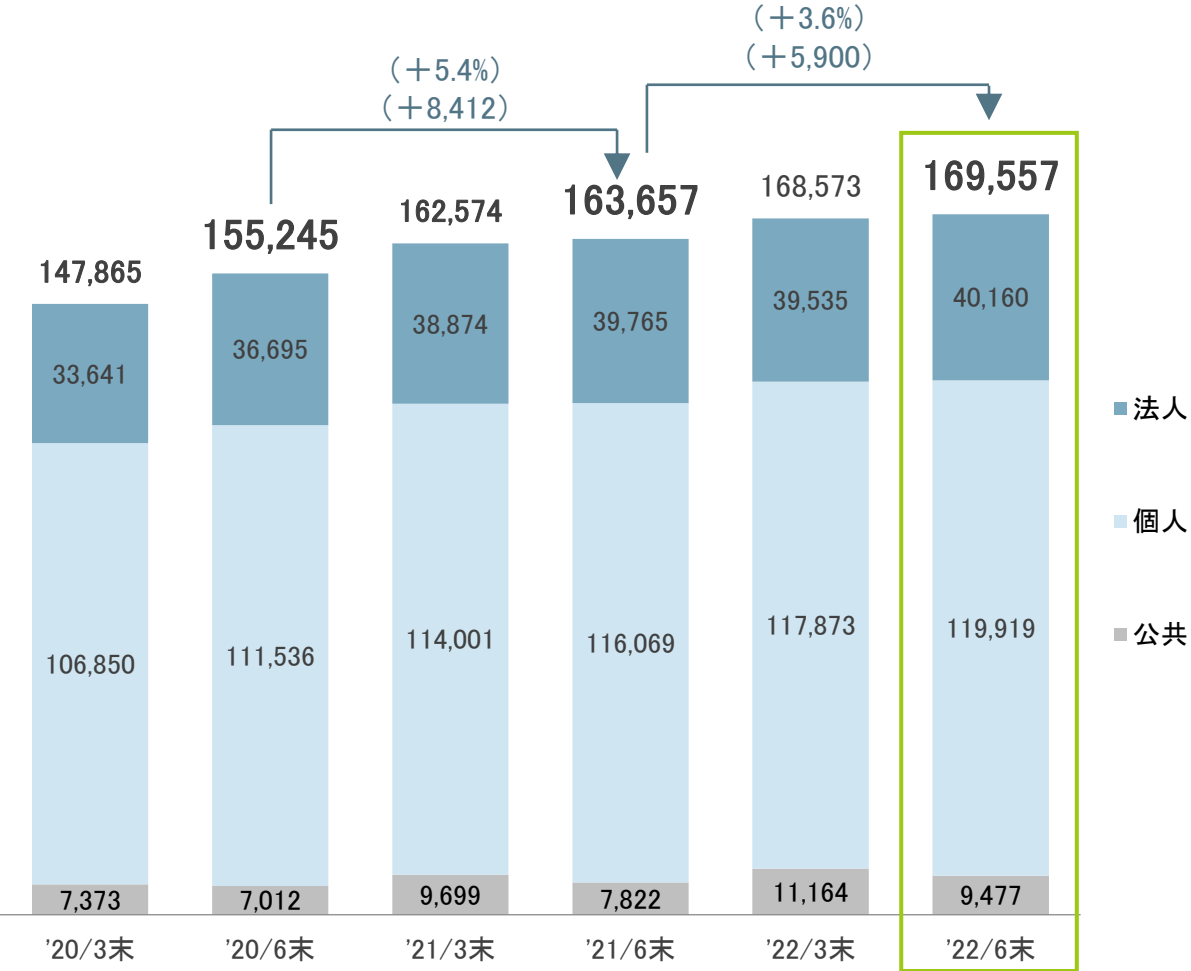
* 貸出金利の増減要因には、財務省・特別会計借入金を含んでおりません。
* カッコ内は前年同期比の増減

実績	前年同期比 (要因)	国内		国際	
		平残	利回り変化	平残	利回り変化
		(億円)	(bp)	(億円)	(bp)
貸出金利					
平残	+1	+1	(平残+416億円)	+0	(平残+14億円)
利回り	△3	△6	(利回り△2.2bp)	+2	(利回り+54.7bp)
262	△2	△5	—	+2	—
預金支払利息(△)	+1	△0	—	+1	—
3					
預貸金利息差 ①	259	△3	△5	—	+1
有価証券利息配当金					
平残	+16	+11	(平残+4,138億円)	+4	(平残+765億円)
利回り	+26	+23	(利回り+27.8bp)	+2	(利回り+15.3bp)
161	+42	+34	—	+7	—
(うち投信解約損益)	26	+23	+23	—	+0
有価証券利息配当金 (除く投信解約損益)	134	+18	+11	—	+7
市場調達費用等(△)	0	+2	△7	—	+9
有価証券等収支 ②	134	+16	+18	—	△1
(除く投信解約損益)					
資金利益 ①+②	393	+12	+12	—	△0
(除く投信解約損益)					

預金 末残

預金残高は、前年同期比＋5,900億円（年率＋3.6%）。
引続き全ての人格で増加基調が継続。

預金末残・銀行合算（億円）



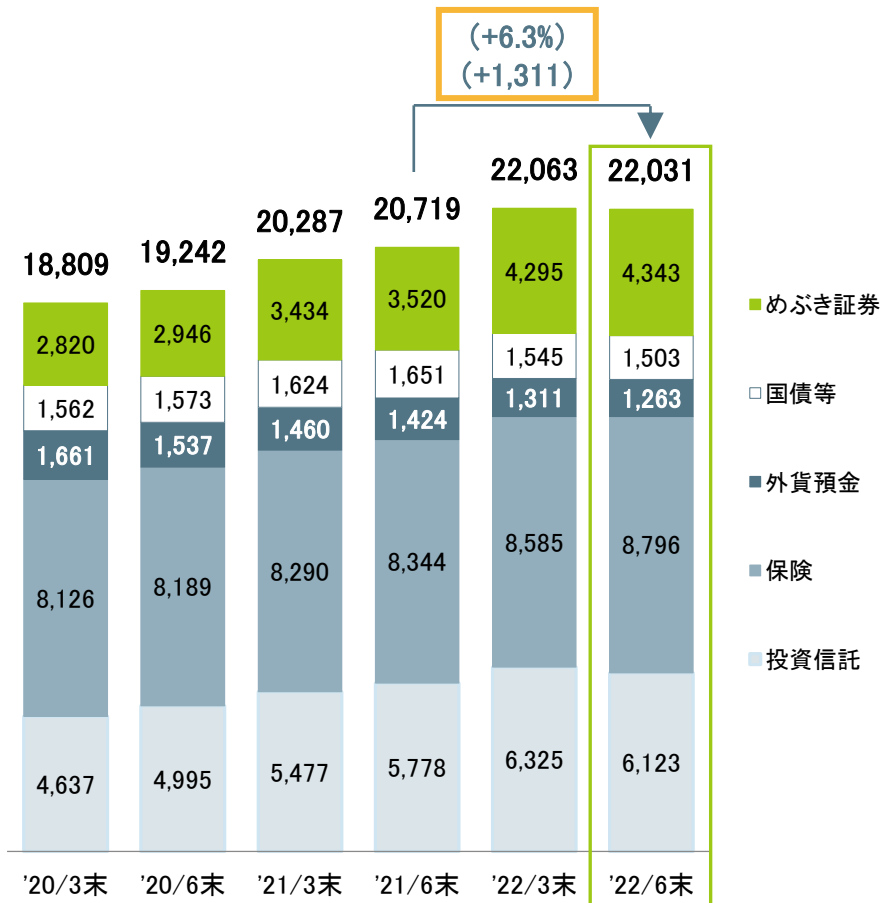
末残増減・前年同期比（億円）

	'20/6末	'21/6末	'22/6末
全体	+10,392 +7.1%	+8,412 +5.4%	+5,900 +3.6%
法人	+3,841 +11.6%	+3,069 +8.3%	+395 +0.9%
個人	+5,937 +5.6%	+4,533 +4.0%	+3,849 +3.3%
公共	+614 +9.6%	+809 +11.5%	+1,655 +21.1%

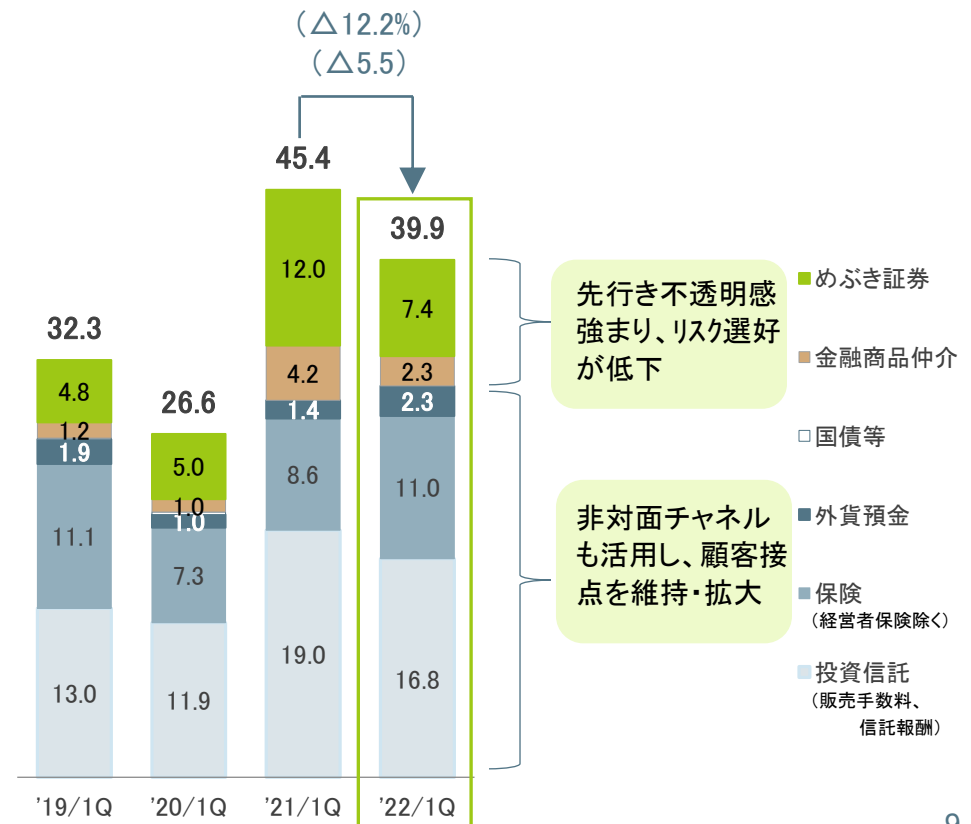
預り資産

欧米の金利上昇や地政学リスクを受けて先行き不透明感が強まる中、リスク選好の強い証券・金融商品仲介の販売額・手数料が前年同期比減少。一方、保険商品などの銀行チャネルでの販売額・手数料は前年同期水準を維持（非対面チャネルも活用し、顧客接点を維持・拡大）。

預り資産残高（銀行・証券合算）（億円）



預り資産関連手数料（銀行・証券合算）（億円）



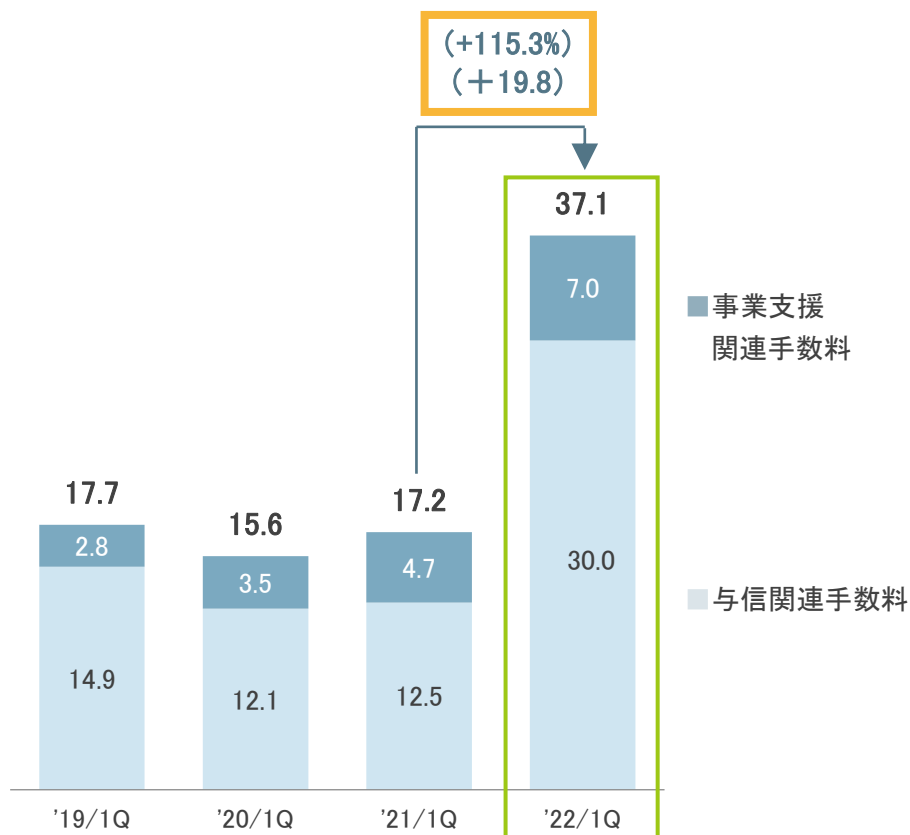
法人役務

法人役務手数料は、前年同期比＋19.8億円（年率＋115.3%）。

為替円安を捉え、為替デリバティブ商品の提案を強化し、与信関連手数料は前年同期比＋17.5億円。

取引先の持続的成長に向けた販路拡大やデジタル化支援などのビジネスマッチング、事業計画策定支援も継続的に注力し、事業支援関連手数料は前年同期比＋2.2億円。

法人役務手数料・銀行合算（億円）



<法人役務手数料の内訳>

	'20年度 1Q	'21年度 1Q	'22年度 1Q	前年 同期比
与信関連手数料①	12.1	12.5	30.0	+17.5
デリバティブ	0.4	2.4	17.6	+15.1
シ・ローン等	8.7	7.4	9.7	+2.2
私募債	2.9	2.5	2.6	+0.1
事業支援関連手数料②	3.5	4.7	7.0	+2.2
ビジネスマッチング	0.9	1.5	2.4	+0.9
事業計画策定支援等	—	1.0	1.9	+0.8
M&A	1.3	0.7	1.2	+0.5
経営者保険	0.8	1.0	1.0	+0.0
信託・401K	0.3	0.4	0.3	△0.1
法人役務合計③①+②	15.6	17.2	37.1	+19.8
デリバティブ取引の信用 リスク ^(※1) ④(△)	—	△0.0	11.8	+11.8
法人役務合計③+④	15.6	17.2	25.2	+8.0

（※1）四半期決算期末と前期末のCVAとDVAの差額を計上。

CVA：デリバティブ取引における取引相手の信用リスクを時価に反映。

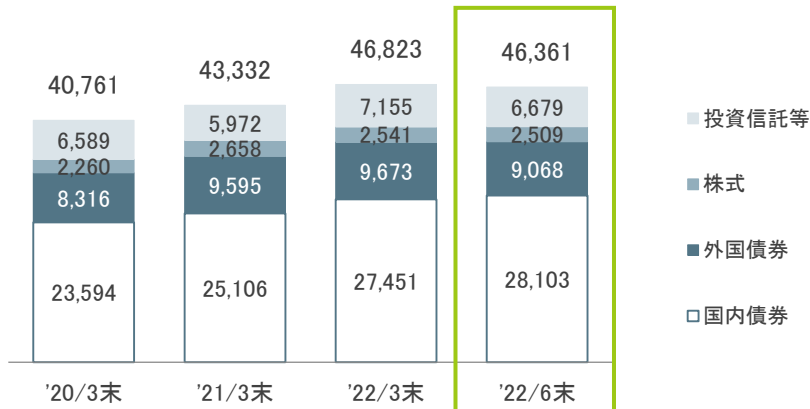
DVA：当社（両子銀行）の信用リスクを時価に反映。

有価証券運用・政策保有株式①

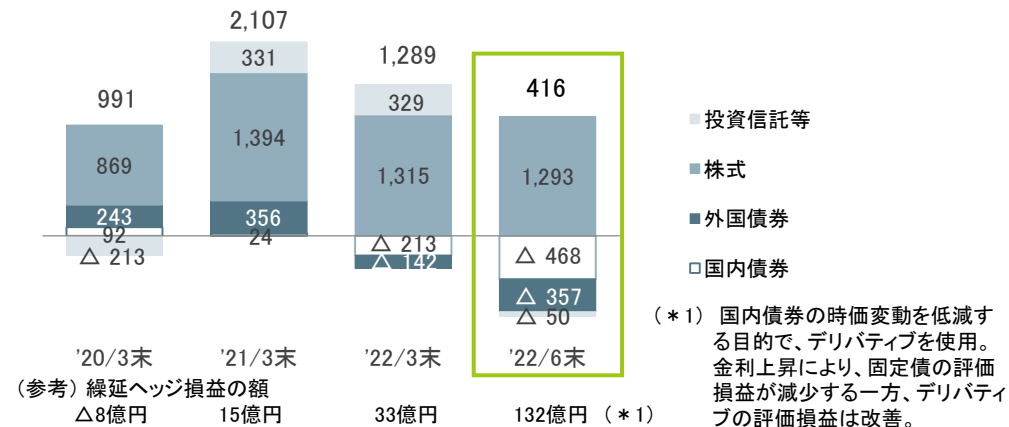
海外金利上昇および金融市場の先行き不透明感を踏まえ、外国債券、株式、ETFのリスクをコントロール。
外国債券は固定債中心に605億円減少、株式・投資信託等は508億円減少。

※外国債券等の売却状況は、次頁参照。

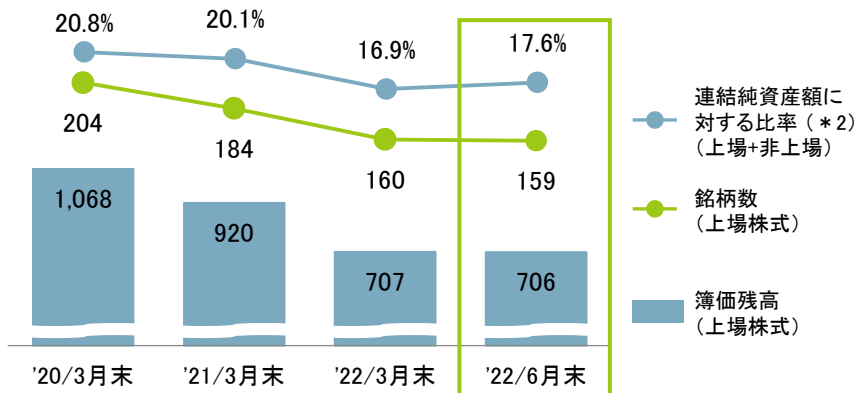
末残 (FG連結・貸借対照表計上額) (億円)



評価損益 (FG連結・その他有価証券) (億円)

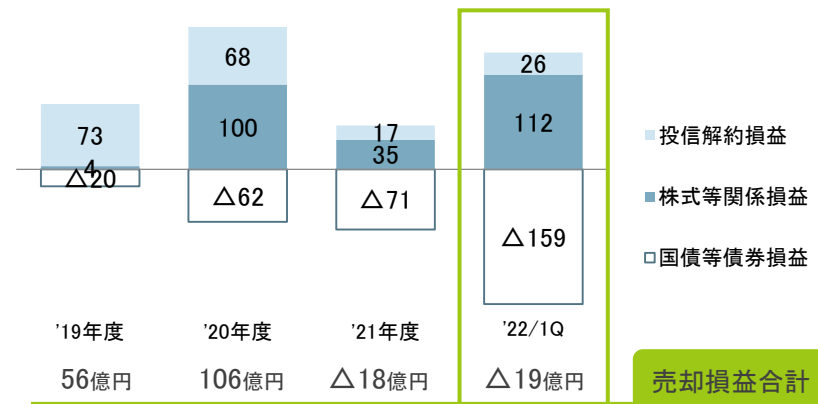


政策保有株式 (億円)



(*2) 連結純資産に対する政策保有株式の貸借対照表計上額の比率 (有価証券報告書計上基準)

有価証券売却損益 (*3) (銀行合算) (億円)



(*3) 投信解約損益+国債等債券損益+株式等関係損益

有価証券運用・政策保有株式②

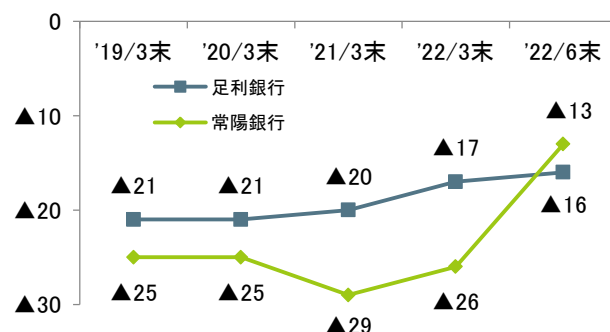
外国債券は、国債を中心とした固定債残高を1,046億円相当減少させた一方、事業債・変動債残高を656億円相当増加。米ドル債は、デュレーションを短期化させると同時に、保有利回りを引上げ。円貨債券のリスクにも配慮しつつ、ポートフォリオの再構築を進めていく。

外国債券（簿価残高・2行合算）（億円）

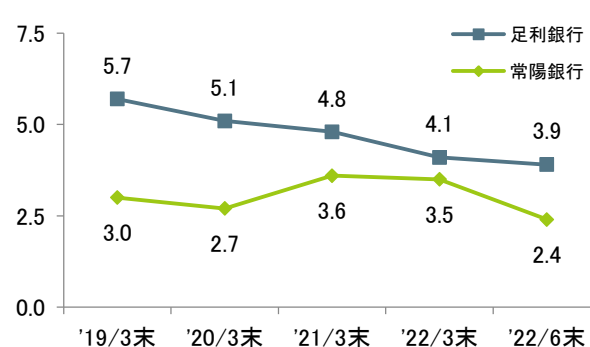
通貨	金利	商品分類	簿価残高			1Q現物 売却損益	対応方針
			'22/3末	'22/6末	増減		
米ドル	固定	国債・政府保証債等	2,256	1,466	△790	△138	○ 固定債は、逆鞘懸念がある銘柄を中心に売却・先物ヘッジが概ね完了 ○ 金利・クレジット動向等を見定め、事業債、変動債ヘッジ
		事業債等	3,294	3,692	+397		
	変動	CLO※1・政府保証債等	1,340	1,599	+258		
		小計	6,891	6,757	△133		
ユーロ	固定	国債・政府保証債等	2,481	2,254	△227	△21	○ 逆鞘懸念がある銘柄は、売却・先物ヘッジが概ね完了
その他	固定	事業債等	429	401	△28	△3	○ 各国金融政策を見定め対応
外国債券 合計			9,803	9,413	△389	△164	

※1 ローン担保債券（複数の貸付債権を裏付け資産として発行された債券）

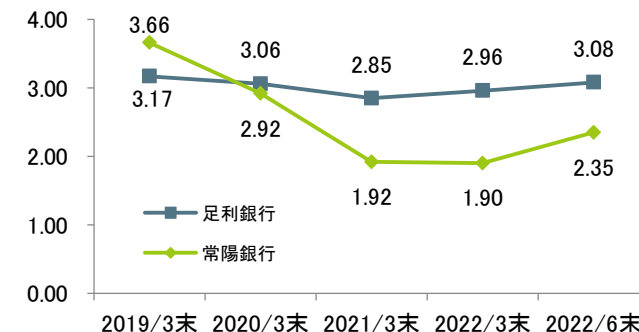
外債リスク量※2（10bpv）（億円）



米ドル債デュレーション（年）



米ドル債券利回り（%）



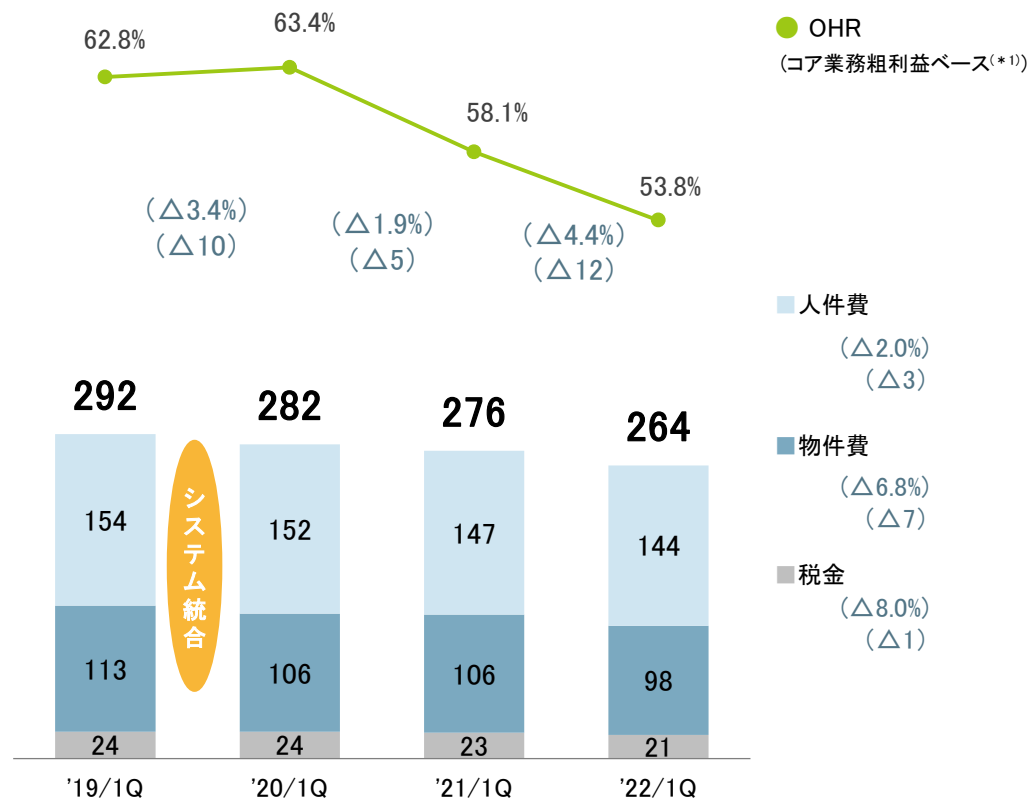
※2 米ドル・ユーロ・その他通貨合算・先物ヘッジ対象分を控除

経費・OHR

前中計における構造改革推進の効果を着実に取り込み、物件費、人件費を中心に経費は前年同期比△12億円減少（年率△4.4%）。

効率性を示すOHR（コア業務粗利益ベース（*1））も、53%台まで改善。

経費・OHR（銀行合算）（億円）



増減要因

	'22年度1Q	前年同期比	主な要因
人件費	144	△3	● 人員減少△2 （人員自然減に対応すべく、構造改革進展により生産性を向上） ● 退職給付費用△1
物件費	98	△7	● 預金保険料△5 ● 店舗ネットワーク最適化による賃借料・減価償却費減少△2
税金	21	△1	● 消費税・固定資産税△1

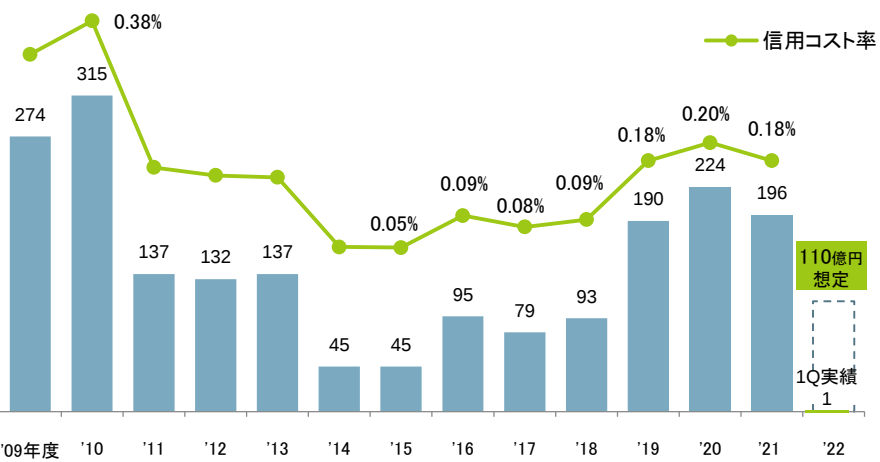
（*1）投信解約損益除く

信用コスト

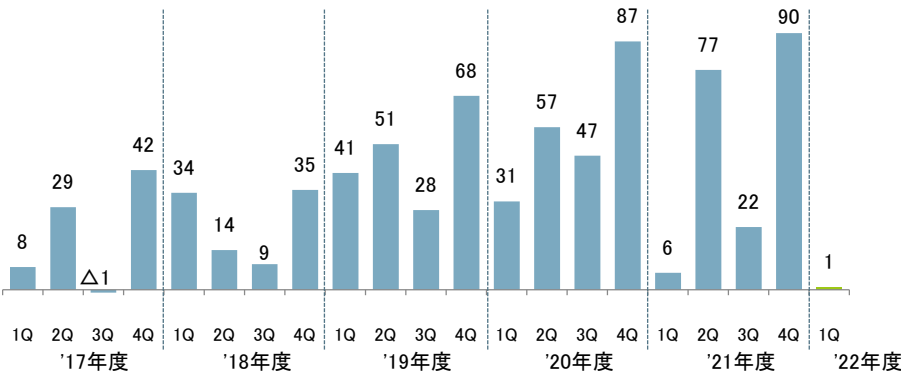
足許では倒産状況等も落ち着き、信用コストは2行合算で1億円（前年同期比△4億円）。
コロナ感染症の再拡大や資源高などの動向不透明であり、年間信用コストは110億円を据置き。

信用コストの推移(億円)

【年度】2009年度～



【四半期】2017年度～



信用コスト内訳(億円)

	'21年度 1Q	'22年度 1Q	前年同期比
与信関係費用	6	1	△4
一般貸倒引当金繰入額	0	-	△0
不良債権処理額	5	1	△3
貸出金償却	6	6	+0
個別貸倒引当金繰入額	3	-	△3
偶発損失引当金繰入額	0	△0	△0
貸倒引当金戻入益(△)	-	2	+2
償却債権取立益(△)	7	3	△3
その他	2	1	△0

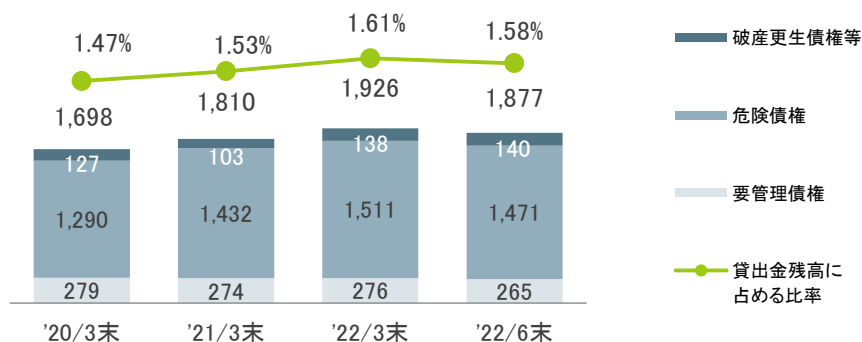
新型コロナウイルス感染症の影響による貸出金条件変更
(2022年6月末累計)(債務者数:先、債権数:件)

		～'20年度 上期	'20年度 下期	'21年度 上期	'21年度 下期	'22/4月 ～6月	累計	総債務者に 占める割合
事業性	債務者数	1,307	629	558	362	142	2,998	5.4%
	債権数	4,099	3,288	4,151	3,355	1,893	16,786	程度
住宅	債務者数	433	189	190	140	42	994	0.5%
	債権数	477	252	256	194	68	1,247	程度

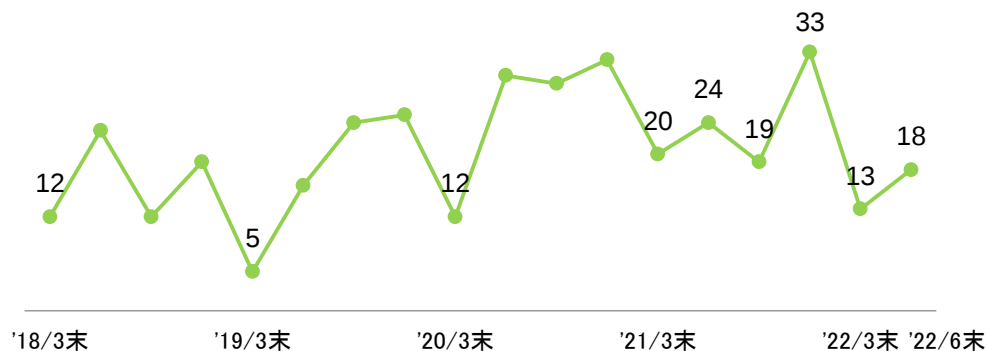
金融再生法開示債権・延滞貸出金

金融再生法開示債権は、前年度末水準から48億円減少し、貸出残高に占める比率は、0.03%pt低下。
延滞状況も、6月末時点において対象債権額18億円と、前年同期から6億円減少。

金融再生法開示債権(FG連結) (億円)

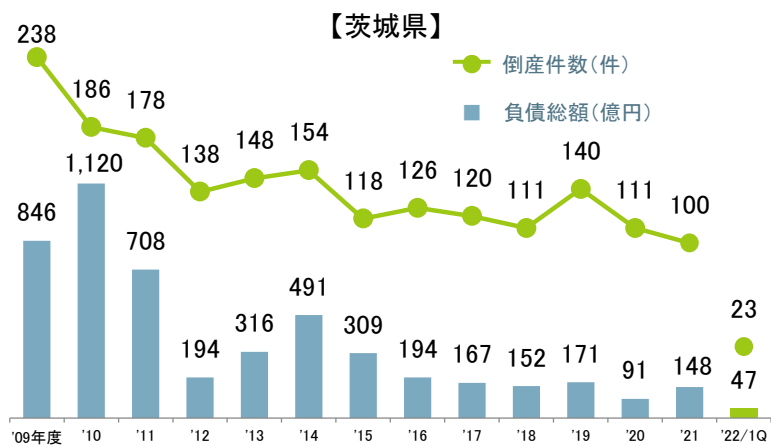


延滞貸出金の状況(事業性貸出金) (億円)

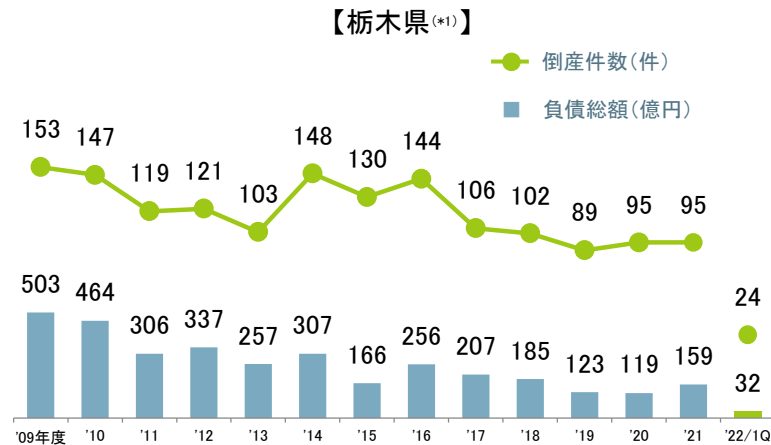


(参考) 企業倒産状況

倒産件数(負債総額1000万円以上の倒産状況)・負債総額計数～東京商工リサーチ公表資料より



'20年度
1Q(4-6月)
22件
25億円
'21年度
1Q(4-6月)
25件
36億円
'22年度
1Q(4-6月)
23件
47億円



'20年度
1Q(4-6月)
20件
21億円
'21年度
1Q(4-6月)
19件
43億円
'22年度
1Q(4-6月)
24件
32億円

(※1) 2011年度の大口先(1先4,330億円)を除き記載。

株主還元・自己資本比率

今年度の1株当たり年間配当額は、11円(中間5.5円、期末5.5円)を予定。

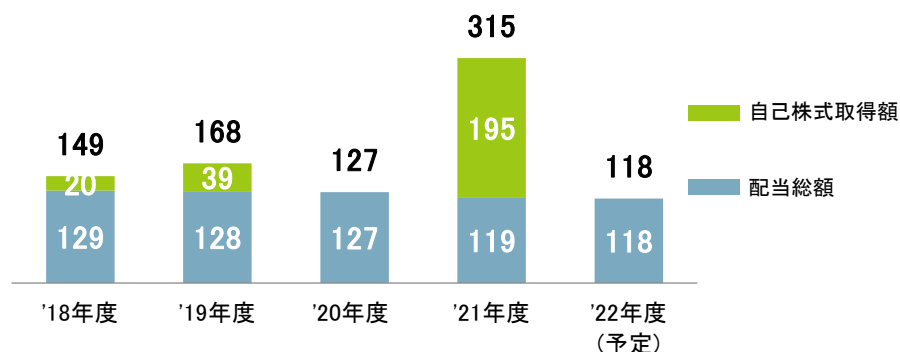
2022年度第1四半期の自己資本比率は、2022年8月8日に公表予定。

配当・還元方針

- グループとしての成長に向けた資本の確保と株主の皆さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、総還元性向^(＊1) 30%以上を目安といたします。水準等については、引き続き検討してまいります。

(＊1) 総還元性向＝(配当総額＋自己株式取得総額)／親会社株主に帰属する当期純利益

配当・還元実績



1株当たり年間配当額	11円	11円	11円	11円	11円 (予定)
配当性向	27.8%	35.3%	34.9%	28.2%	26.3%
総還元性向	32.3%	46.2%	34.9%	73.3%	—

自己資本比率

	めぶきFG 連結	常陽銀行 連結	足利銀行 連結
2019/3月末	9.94%	11.91%	8.55%
2020/3月末(＊2)	10.95%	12.22%	9.45%
2021/3月末	10.87%	12.18%	9.51%
2022/3月末	10.92%	12.34%	9.81%
2022/6月末	(2022年8月8日公表予定)		

(＊2) 足利銀行は2020年3月末より、自己資本比率算出上のリスクアセット計測において、FIRB(基礎的内部格付手法)を採用しています。

2022年度業績予想

めぶきFG連結

(億円)

	2022年度 通期予想	2022年度 第1四半期実績	進捗率
経常利益	650	217	33.4%
FG連結純利益(*1)	450	153	34.1%

(*1)親会社株主に帰属する当期純利益

銀行合算

(億円)

	2022年度 通期予想	2022年度 第1四半期実績	進捗率
経常利益	625	207	33.1%
当期純利益	430	147	34.2%
(信用コスト)	110	1	1.6%

銀行単体

(億円)

(常陽銀行)	2022年度 通期予想	2022年度 第1四半期実績	進捗率
経常利益	385	137	35.7%
当期純利益	260	98	37.8%

(足利銀行)

(億円)

	2022年度 通期予想	2022年度 第1四半期実績	進捗率
経常利益	240	69	29.0%
当期純利益	170	48	28.7%

【参考】脱炭素への取り組み

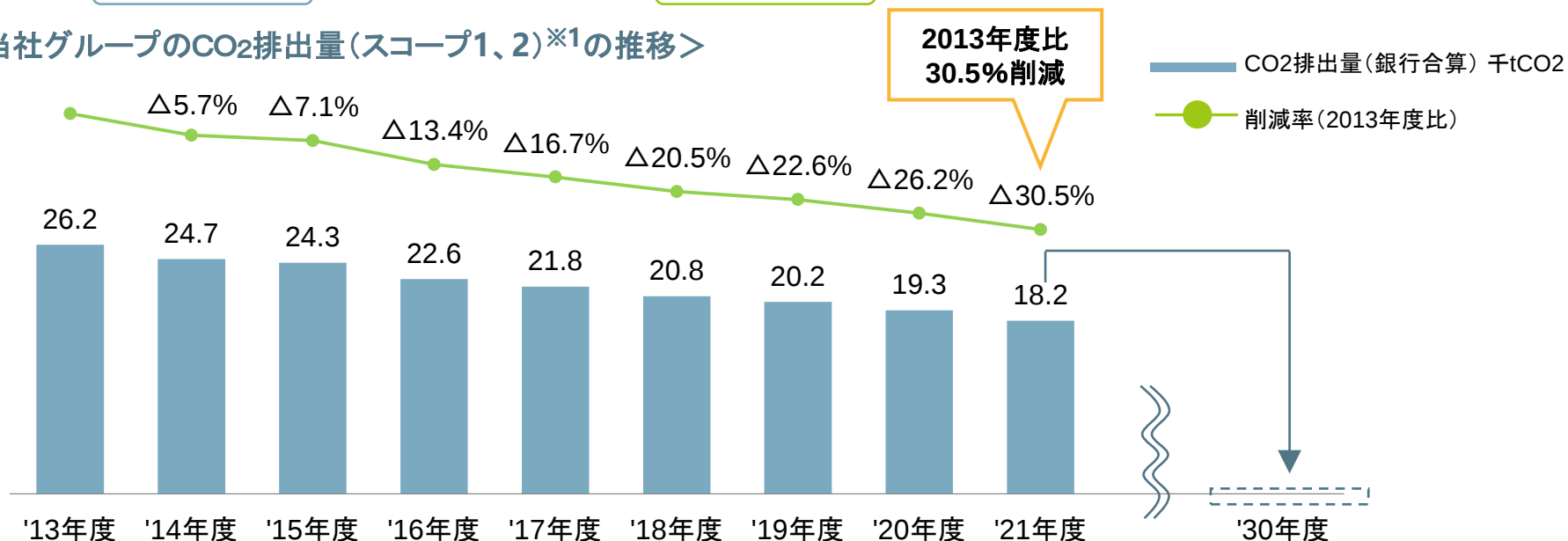
2021年3月、TCFD提言への賛同を表明し、気候変動への対応を強化。2022年3月、2030年度のCO₂排出量削減目標を「ネット・ゼロ」に引き上げ、脱炭素社会の実現に向け、自らの取り組みも強化。
2022年7月、両子銀行の本店を含む大型施設で使用する電力を再生可能エネルギーへ切替え。

CO₂排出量の削減

- 2030年度のCO₂排出量の削減目標を「ネット・ゼロ」へ。



<当社グループのCO₂排出量(スコープ1、2)^{*1}の推移>



*1 省エネ法の定期報告書における両子銀行のCO₂排出量(スコープ1、2)にガソリン使用による排出量を加算。

【参考】脱炭素への取り組み

CO2排出量ネット・ゼロに向けたロードマップ

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	
方針・目標等	【2021年3月】 ・TCFD提言への賛同(2021年3月) ・CO2排出量削減目標設定(2030年度のCO2排出量を2013年度比30%以上削減) 【2022年4月】 ・グループサステナビリティ方針、グループ環境方針等制定 ・2030年度のCO2排出量ネット・ゼロに目標引上げ ・サステナブルファイナンス目標設定...2021年度～2030年度累計:3兆円(うち環境分野:2兆円) ・GXリーグ基本構想への賛同 CO2排出量ネット・ゼロ											
Scope1	ガソリン	営業車の脱炭素化（ガソリン車⇒環境対応車への移行）										全台完了
	A重油・ガス	非常用発電設備の省エネ化										
Scope2	電気	エネルギー使用量削減の継続（空調設定温度、早期退社等）										
		空調設備の省エネ化										全設備完了
		照明のLED化										全拠点完了
		再生可能エネルギーの導入										活用
		大規模拠点への再生可能エネルギーの導入		子銀行の各営業店への再生可能エネルギーの導入								
		太陽光発電設備設置・PPA・グリーンエネルギー発電事業の活用検討～実行										
		カーボンオフセット・技術動向を踏まえた削減策の調査・研究～実行										
オフセット	J-クレジットの試行										本格活用	
	GXリーグへの参画を通じた各種取組み											
その他	お客さまとの脱炭素に関するエンゲージメント(対話)の充実 ～ お客さまの脱炭素支援 ～											
	植樹活動の継続（常陽ふるさとの森、あしぎんの森）											

CO2排出量ネット・ゼロ

全台完了

全設備完了

全拠点完了

本格活用

計数編

【計数編】子銀行内訳

(1) 2022年度第1四半期 P/L

(億円)

	2行合算	前年同期比	常陽銀行	前年同期比	足利銀行	前年同期比
業務粗利益	358	△117	164	△114	194	△2
(コア業務粗利益)	518	+39	305	+23	213	+15
資金利益	420	+36	241	+19	178	+16
うち投信解約損益	26	+23	14	+10	12	+12
役務取引等利益	92	+1	59	+2	32	△0
その他業務利益他	△153	△155	△136	△137	△16	△17
(うち国債等債券損益)	△159	△156	△140	△138	△18	△18
経費	264	△12	147	△7	116	△5
うち人件費	144	△3	81	△1	62	△1
うち物件費	98	△7	54	△4	44	△2
実質業務純益	94	△104	16	△107	77	+2
コア業務純益	253	+51	157	+30	96	+20
コア業務純益 (除く投信解約損益)	226	+27	143	+19	83	+8
一般貸倒引当金繰入額 (a)	—	△0	—	△0	△1	△1
業務純益	94	△104	16	△106	79	+4
臨時損益	112	+60	121	+67	△10	△8
うち不良債権処理額 (b)	1	△3	△3	+0	6	△2
うち株式等関係損益	112	+58	116	+68	△3	△10
経常利益	207	△43	137	△39	69	△4
特別損益	1	+0	0	+0	0	+0
当期純利益	147	△30	98	△27	48	△2
信用コスト (a)+(b)	1	△4	△3	△0	4	△4

(2) 貸出金利回り (財務省・特別会計借入金を除く)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022/1Q	前年同期比	2021/1Q
国内業務	0.99%	0.96%	0.93%	0.92%	△0.02%	0.94%
2行合算 国際業務	2.67%	1.29%	1.04%	1.59%	+0.55%	1.04%
国内+国際	1.02%	0.96%	0.94%	0.93%	△0.01%	0.94%
国内業務	0.97%	0.93%	0.91%	0.90%	△0.01%	0.92%
常陽銀行 国際業務	2.69%	1.30%	1.05%	1.62%	+0.57%	1.04%
国内+国際	1.01%	0.94%	0.92%	0.93%	+0.00%	0.92%
国内業務	1.02%	0.99%	0.96%	0.94%	△0.02%	0.97%
足利銀行 国際業務	2.48%	1.19%	0.98%	1.31%	+0.31%	0.99%
国内+国際	1.03%	0.99%	0.96%	0.94%	△0.02%	0.97%

【計数編】子銀行内訳

(3) 貸出金未残 (円貨+外貨)

(億円)

		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2 行合算	個人	47,959	49,248	50,454	50,566	+1,064	49,502
	法人	51,813	53,696	53,474	52,905	△218	53,123
	公共	9,802	9,837	9,159	8,283	△344	8,627
	合計	109,575	112,781	113,088	111,755	+501	111,254
常陽銀行	個人	26,246	26,877	27,402	27,443	+474	26,968
	法人	30,026	31,030	30,913	30,676	△123	30,799
	公共	6,128	5,627	4,981	4,850	△594	5,444
	合計	62,401	63,536	63,297	62,969	△243	63,213
足利銀行	個人	21,713	22,370	23,051	23,123	+589	22,533
	法人	21,786	22,665	22,560	22,229	△94	22,324
	公共	3,674	4,209	4,178	3,433	+249	3,183
	合計	47,173	49,245	49,790	48,785	+744	48,040

* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。

うち外貨貸出金

(億円)

		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2 行合算		1,642	1,626	1,506	1,622	+4	1,618
常陽銀行		1,468	1,500	1,395	1,494	+2	1,492
足利銀行		173	126	110	127	+1	126

(4) 住宅関連ローン未残

(億円)

		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2 行合算	住宅ローン	35,465	37,117	38,608	38,816	+1,346	37,470
	アパ-トローン	9,336	9,023	8,712	8,624	△302	8,927
	資産形成ローン	28	26	24	23	△1	25
	合計	44,830	46,167	47,345	47,465	+1,041	46,423
常陽銀行	住宅ローン	17,195	18,097	18,899	19,017	+744	18,272
	アパ-トローン	7,486	7,228	6,942	6,869	△283	7,153
	資産形成ローン	28	26	24	23	△1	25
	合計	24,711	25,351	25,865	25,910	+458	25,451
足利銀行	住宅ローン	18,269	19,020	19,709	19,799	+601	19,197
	アパ-トローン	1,850	1,795	1,770	1,754	△19	1,773
	資産形成ローン	-	-	-	-	-	-
	合計	20,119	20,815	21,479	21,554	+582	20,971

(5) 無担保ローン未残

(億円)

		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2 行合算	マイカーローン	520	633	714	721	+67	654
	教育ローン	425	434	454	462	+22	439
	フリ-ローン	98	91	93	93	+0	92
	カードローン	654	612	624	632	+21	611
	合計	1,699	1,771	1,886	1,910	+112	1,798
常陽銀行	マイカーローン	352	454	506	510	+41	469
	教育ローン	340	343	355	361	+15	346
	フリ-ローン	35	36	38	38	+1	37
	カードローン	260	237	248	252	+17	234
	合計	988	1,071	1,148	1,162	+75	1,087
足利銀行	マイカーローン	168	178	208	211	+25	185
	教育ローン	85	91	99	101	+7	93
	フリ-ローン	62	54	55	54	△0	55
	カードローン	394	375	375	380	+4	376
	合計	710	700	738	747	+36	710

(6) 法人貸出金・企業規模別

(億円)

		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2 行合算	大企業	16,354	16,882	16,743	16,615	△232	16,848
	中堅・中小企業	35,459	36,813	36,730	36,289	+14	36,275
	合計	51,813	53,696	53,474	52,905	△218	53,123
常陽銀行	大企業	11,651	12,206	12,069	12,105	△104	12,210
	中堅・中小企業	18,374	18,823	18,843	18,570	△18	18,589
	合計	30,026	31,030	30,913	30,676	△123	30,799
足利銀行	大企業	4,702	4,676	4,673	4,510	△127	4,637
	中堅・中小企業	17,084	17,989	17,887	17,719	+32	17,686
	合計	21,786	22,665	22,560	22,229	△94	22,324

(7) 法人貸出金・地域別

(億円)

		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2 行合算	都内	19,675	20,219	20,094	19,995	△105	20,101
	地元	32,138	33,476	33,379	32,909	△112	33,022
	合計	51,813	53,696	53,474	52,905	△218	53,123
常陽銀行	都内	14,226	14,841	14,689	14,757	△29	14,786
	地元	15,799	16,189	16,224	15,918	△93	16,012
	合計	30,026	31,030	30,913	30,676	△123	30,799
足利銀行	都内	5,448	5,378	5,405	5,238	△76	5,314
	地元	16,338	17,287	17,155	16,990	△18	17,009
	合計	21,786	22,665	22,560	22,229	△94	22,324

【計数編】子銀行内訳

(8) 預金未残 (円貨+外貨)

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2行合算						
個人	106,850	114,001	117,873	119,919	+3,849	116,069
法人	33,641	38,874	39,535	40,160	+395	39,765
公共	7,373	9,699	11,164	9,477	+1,655	7,822
合計	147,865	162,574	168,573	169,557	+5,900	163,657
常陽銀行						
個人	66,336	70,531	72,727	73,937	+2,173	71,763
法人	18,803	21,365	21,804	22,074	+419	21,654
公共	4,592	5,158	6,007	5,901	+1,079	4,822
合計	89,731	97,055	100,539	101,913	+3,672	98,240
足利銀行						
個人	40,514	43,469	45,145	45,981	+1,675	44,305
法人	14,838	17,508	17,731	18,086	△23	18,110
公共	2,781	4,541	5,157	3,575	+575	3,000
合計	58,134	65,519	68,033	67,644	+2,227	65,417

うち外貨預金

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2行合算	2,197	1,800	1,682	1,645	△189	1,834
常陽銀行	1,764	1,519	1,396	1,403	△140	1,543
足利銀行	432	280	285	241	△48	290

(9) 預り資産残高

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
グループ						
投資信託	4,637	5,477	6,325	6,123	+345	5,778
保険	8,126	8,290	8,585	8,796	+452	8,344
外貨預金	1,661	1,460	1,311	1,263	△161	1,424
合計	1,562	1,624	1,545	1,503	△147	1,651
めぶき証券	2,820	3,434	4,295	4,343	+822	3,520
合計	18,809	20,287	22,063	22,031	+1,311	20,719
常陽銀行						
投資信託	2,147	2,498	3,026	2,949	+245	2,704
保険	4,719	4,885	5,115	5,192	+265	4,926
外貨預金	1,229	1,179	1,026	1,021	△112	1,134
国債等	1,041	1,082	1,027	998	△108	1,106
合計	9,138	9,646	10,194	10,161	+290	9,871
足利銀行						
投資信託	2,490	2,978	3,298	3,174	+99	3,074
保険	3,406	3,405	3,470	3,604	+186	3,418
外貨預金	432	280	285	241	△48	290
国債等	521	542	517	505	△39	544
合計	6,850	7,206	7,573	7,525	+198	7,327

(10) 預り資産関連手数料

(億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022/1Q	前年同期比	2021/1Q
グループ						
投資信託 ^{*1}	59.1	62.2	79.3	16.8	△2.2	19.0
保険 ^{*2}	42.6	32.5	32.5	11.0	+2.3	8.6
外貨預金	6.8	5.5	6.1	2.3	+0.8	1.4
国債等	0.8	0.6	0.1	0.0	+0.0	0.0
金融商品仲介	7.2	11.3	11.9	2.3	△1.8	4.2
めぶき証券	29.8	37.0	38.7	7.4	△4.5	12.0
合計	146.6	149.3	169.0	39.9	△5.5	45.4
常陽銀行						
投資信託 ^{*1}	28.3	29.3	41.0	8.2	△1.6	9.8
保険 ^{*2}	26.1	20.6	20.0	6.8	+1.7	5.1
外貨預金	5.0	3.9	3.9	1.3	+0.3	1.0
国債等	0.5	0.5	0.1	0.0	+0.0	0.0
金融商品仲介	4.3	7.5	8.9	1.8	△1.2	3.1
合計	64.4	62.0	74.1	18.3	△0.7	19.1
足利銀行						
投資信託 ^{*1}	30.8	32.9	38.3	8.5	△0.6	9.2
保険 ^{*2}	16.4	11.8	12.5	4.1	+0.5	3.5
外貨預金	1.8	1.5	2.2	0.9	+0.5	0.4
国債等	0.2	0.1	0.0	0.0	+0.0	0.0
金融商品仲介	2.9	3.8	2.9	0.4	△0.5	1.0
合計	52.2	50.2	56.1	14.1	△0.1	14.3

* 1 : 販売手数料・信託報酬

* 2 : 経営者保険を除く

(11) 法人役務取引手数料

(億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022/1Q	前年同期比	2021/1Q
2行合算						
与信関連	82.0	75.5	80.8	30.0	+17.5	12.5
事業支援関連	14.4	18.8	32.9	7.0	+2.2	4.7
合計	96.5	94.4	113.7	37.1	+19.8	17.2
常陽銀行						
与信関連	42.4	40.3	47.0	19.7	+12.8	6.8
事業支援関連	8.0	11.8	21.4	4.4	+1.3	3.1
合計	50.5	52.1	68.4	24.1	+14.2	9.9
足利銀行						
与信関連	39.5	35.2	33.8	10.3	+4.6	5.6
事業支援関連	6.4	7.0	11.4	2.5	+0.9	1.5
合計	46.0	42.2	45.2	12.9	+5.6	7.2

【計数編】子銀行内訳

(12) 有価証券・未残 (貸借対照表計上額)

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年度末比
国内債券	23,594	25,106	27,451	28,103	+652
外国債券	8,316	9,595	9,673	9,068	△604
FG連結 株式	2,260	2,658	2,541	2,509	△32
投資信託等	6,589	5,972	7,155	6,679	△476
合計	40,761	43,332	46,823	46,361	△461
国内債券	17,467	18,220	20,025	20,289	+263
外国債券	5,053	5,955	5,979	5,244	△734
常陽銀行 株式	1,972	2,331	2,268	2,211	△56
投資信託等	3,881	3,739	4,399	4,261	△137
合計	28,374	30,246	32,673	32,007	△665
国内債券	6,003	6,791	7,341	7,732	+390
外国債券	3,263	3,640	3,693	3,823	+130
足利銀行 株式	642	391	336	361	+24
投資信託等	2,667	2,191	2,715	2,376	△338
合計	12,575	13,015	14,088	14,294	+206

(13) 有価証券・評価損益 (その他有価証券)

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年度末比
株式	869	1,394	1,315	1,293	△21
国内債券	92	24	△213	△468	△255
FG連結 投資信託等	△213	331	329	△50	△380
外国債券	243	356	△142	△357	△215
合計	991	2,107	1,289	416	△872
株式	851	1,275	1,236	1,189	△47
国内債券	90	30	△163	△370	△207
常陽銀行 投資信託等	△83	260	274	45	△229
外国債券	128	150	△128	△214	△85
合計	987	1,717	1,220	650	△569
株式	208	250	210	235	+24
国内債券	115	85	19	△33	△53
足利銀行 投資信託等	△106	85	67	△82	△150
外国債券	138	224	△1	△130	△129
合計	356	645	297	△11	△309

(14) 有価証券売却損益

(億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022/1Q	前年同期比	2021/1Q
国債等	△20	△62	△71	△159	△156	△2
株式等	4	100	35	112	+58	54
2行合算 投信解約益	73	68	17	26	+23	3
合計	56	106	△18	△19	△74	55
国債等	△9	△39	△48	△140	△138	△1
株式等	6	91	35	116	+68	47
常陽銀行 投信解約益	52	49	17	14	+10	3
合計	48	101	4	△9	△58	48
国債等	△11	△23	△22	△18	△18	△0
株式等	△1	9	△0	△3	△10	7
足利銀行 投信解約益	20	19	0	12	+12	0
合計	8	4	△23	△9	△16	6

(15) 外国債券

(億円)

	通貨	金利	商品分類	2022/3末	2022/6末	前年度末比	2022/1Q 売却損益
2行合算	米ドル	固定	国債・政府保証債等	2,256	1,466	△790	△138
			事業債等	3,294	3,692	+397	
		変動	CLO・政府保証債等	1,340	1,599	+258	
	小計			6,891	6,757	△133	△21
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	2,481	2,254	△227	
常陽銀行	米ドル	固定	国債・政府保証債等	1,701	805	△895	△131
			事業債等	691	708	+16	
		変動	CLO・政府保証債等	1,340	1,599	+258	
	小計			3,732	3,112	△619	△7
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	1,954	1,953	△0	
足利銀行	米ドル	固定	国債・政府保証債等	555	661	+105	△6
			事業債等	2,602	2,984	+381	
		変動	CLO・政府保証債等	0	0	±0	
	小計			3,158	3,645	+486	△14
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	527	300	△226	
合計	その他	固定	事業債等	9	9	±0	0
				3,695	3,954	+259	△20

【計数編】子銀行内訳

(16) 政策保有株式 (残高 ※上場・未上場含む) (億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年度末比
2行合算 残高	1,140	985	769	768	△1
常陽銀行 残高	997	847	647	645	△1
足利銀行 残高	143	138	122	122	△0

(17) 経費 (億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022/1Q	前年同期比	2021/1Q
2行合算						
人件費	612	599	582	144	△3	147
物件費	467	434	434	98	△7	106
税金	70	68	65	21	△1	23
合計	1,150	1,101	1,081	264	△12	276
常陽銀行						
人件費	335	332	327	81	△1	82
物件費	268	247	241	54	△4	59
税金	38	37	36	12	△1	13
合計	642	617	605	147	△7	154
足利銀行						
人件費	276	266	254	62	△1	64
物件費	199	186	192	44	△2	47
税金	31	30	29	9	△0	9
合計	507	484	476	116	△5	121

(18) 信用コスト (億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022/1Q	前年同期比	2021/1Q
2行合算	190	224	196	1	△4	6
常陽銀行	101	120	98	△3	△0	△2
足利銀行	88	103	97	4	△4	9

(19) 金融再生法開示債権 (億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年度末比
破産更生債権	127	103	138	140	+2
危険債権	1,290	1,432	1,511	1,471	△40
要管理債権	279	274	276	265	△10
うち三月以上延滞債権	-	1	0	0	+0
うち貸出条件緩和債権	-	273	275	264	△10
合計	1,698	1,810	1,926	1,877	△48
破産更生債権	57	55	54	55	+0
危険債権	699	780	865	822	△42
要管理債権	125	130	133	123	△9
うち三月以上延滞債権	-	0	0	0	+0
うち貸出条件緩和債権	-	130	132	122	△9
合計	882	967	1,052	1,001	△51
破産更生債権	58	40	77	80	+2
危険債権	590	650	646	648	+1
要管理債権	154	144	142	141	△0
うち三月以上延滞債権	-	0	0	0	△0
うち貸出条件緩和債権	-	143	142	141	△0
合計	802	835	867	871	+3

(20) 延滞貸出金 (事業性貸出金) * 延滞1カ月以上 (億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2022/6末	前年同期比	2021/6末
2行合算	12	20	13	18	△6	24
常陽銀行	3	0	8	14	+5	8
足利銀行	9	20	5	4	△12	16

本件に関する問い合わせ先

株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151(代表)

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>



ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。